

広報

2013. OCT

あつま

No.734



議会

同意

町教育委員会委員に
森本早苗さん（新町）を再任

平成25年10月17日で任期満了となる厚真町教育委員会委員に、森本早苗さん（新町・60歳）が再任されました。

岡部純さん（京町）が
町自治功労賞を受賞

昭和62年より町議会議員として5期19年11月にわたり在任し、平成15年から19年までの3年11月の間、町監査委員の重責を努められたほか、都市計画審議会委員、まちづくり委員会委員、厚真町国民保護協議会委員および厚真町防災会議委員の要職を歴任し、本町の行政の推進に寄与。また、昭和63年5月から平成19年5月まで、厚真町商工会理事、同副会長および会長を歴任し、地域産業の進展に寄与され、また、厚真町商工会の発展に大きく貢献された岡部純さんが、町表彰条例の規定により町自治功労者として表彰されます。

議案

平成25年度一般会計予算
60億3,685万7千円に

平成25年度厚真町一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ、2億83万9千円が追加され、総額で60億3,685万7千円になりました。

補正された主なものは次のとおりです。

【追加】

- 町営ブロードバンド事業（基盤整備工事）378万円
- インターネット事業（基盤整備工事）357万円
- 定住化促進対策事業376万1千円
- 減債基金積立金1億3,000万円
- 担い手への農地集積推進事業900万円
- 鹿沼地区排水路整備事業（鹿沼地区排水路整備工事）860万円
- がけ地近接等危険住宅移転事業776万円
- 埋蔵文化財発掘事業3,296万円

■審議された内容

番号	件	名
同意1	厚真町教育委員会委員の任命 自治功労表彰	
議案1	厚真町有牧野の設置及び管理等に関する条例の一部改正 厚真町町道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正 財産の処分 北海道後期高齢者医療広域連合規約の一部変更 平成25年度厚真町一般会計補正予算 国民健康保険事業特別会計補正予算 簡易水道事業特別会計補正予算 公共下水道事業特別会計補正予算	
報告1	所管事務調査報告（産業建設常任委員会） 財政援助団体等に関する監査の結果報告 定期監査の結果報告 現金出納例月検査の結果報告 教育委員会の事務事業の点検・評価報告 平成24年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率	
承認1	専決処分の承認（平成25年度厚真町一般会計補正予算） 専決処分の承認（平成25年度厚真町一般会計補正予算）	
認定1	平成24年度厚真町一般会計歳入歳出決算の認定 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定 介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定 簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定 公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	

報告

産業建設常任委員会から
調査事項など報告

【減額】

- 胆振東部消防組合負担金△730万1千円
- 特別支援教育支援員配置事業△209万6千円

■産業建設常任委員会
（木戸嘉則委員長）

開催日 7月17日

【現地調査】

- ①緊急雇用創出推進事業（宅配サービス等支援実証事業）の車両確認
- ②浜厚真野原公園施設の状況

【事務調査】

- ①緊急雇用創出推進事業（宅配サービス等支援実証事業）の事業計画について
- ②浜厚真野原公園の管理状況について

健全化判断比率などを
議会に報告

本町の平成24年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率ならびにその算定の基礎となる事項を記載した書類について、監査委員の審査が終了したので、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、議会に報

告されました。

厚真町の健全化判断比率は下記の表のとおり、早期健全化基準を超えている比率はありません。欄中の「－」は実質赤字額・連結実質赤字額がない（黒字である）ことを示しています。

	25年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	－	20.0%	30.0%
実質公債費比率	14.0%	25.0%	35.0%
将来負担比率	14.2%	350.0%	

公営企業についても、資金不足比率を算定します。厚真町の公営事業は下記の表のとおりで、各会計とも資金不足が生じていないため、「－」で表示しています。

	資金不足比率	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	－	20.0%
公共下水道事業特別会計	－	

健全化判断比率

資金不足比率

意見書案

一つの意見書案を採択し
内閣総理大臣等に提出

- 次の意見書案が採択され、内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長等に提出されました。
- 道州制導入に断固反対する意見書
- ・提出者 今村議員
- ・賛成者 了安議員、井上議員、海沼議員、三國議員

◆町長行政報告◆

安平・厚真・むかわ3町広域交流事業協定の終了について
はじめに、安平・厚真・むかわ3町広域交流事業協定の終了についてご報告申し上げます。

安平町・むかわ町・厚真町で構成する東胆振3町広域交流推進協議会は、平成24年度末をもって解散し、調査研究事業やスポーツ交流事業等の広域交流事業が終了いたしました。スポーツ施設等の利用料金を相互に町民扱いとする共同事業は協定を再締結し、本年度も暫定的に取り組んできたところであります。

このような中で、長期的視点に立った効率的な行財政運営の確立は各町共通の課題であり、本協定のあり方も含めて町民サービスの提供を検討する必要があることから、安平・むかわ両町に対して本協定終了の協議を進めてまいりましたところ、今般、協議が整い、平成26年3月31日をもって協定を終了する旨合意いたしました。

今後は、広くご理解を得るため、各町それぞれで広報紙等により協定終了の周知を図ってまいります。これまで協定に位置づけていた公共施設は、協定終了後も広域的な利用を制限するものではなく、引き続き、広域交流の場となるよう条例・規則に基づき運営してまいります。

■農作物の生育状況について

次に、農作物の生育状況についてご報告申し上げます。

農作物の生育状況についてであります。本年は4月上旬まで気温が低かったため春作業の遅れが心配されましたが、その後、気温は平年並みからやや高めで推移し、全体的に農作物は順調に生育しています。

しかし、最近では、活発な停滞前線と気圧の谷の影響により断続的な降雨となっており、農作業の遅れがやや懸念されるところであります。

胆振農業改良普及センター東胆振支所が発表している農作物の生育状況によりますと、水稻は、5月上旬の降雨により耕起作業は多少遅れ、移植期は平年より1日遅かったものの（本年5月27日）、その後の好天により生育は進み、幼（よう）穂（すい）形（けい）成（せい）期（き）（本年7月4日）は5日、出穂期（本年7月31日）は4日、平年より早くなりました。8月も高温で経過したため登熟は進み、現在では、全体的に平年より6日程度早く成熟期（本年9月15日）に達する見込みで、一部ではすでに成熟期に達しています。

農林水産省が発表した8月15日現在の本年産水稻の作柄概況では、沖縄を除き全国的には25都道府県で「やや良」と見込まれ、残り21県は「平年並」と発表されています。

また、9月3日にJ Aとまこまい広域が実施した水稻の稔実（ねんじつ）調査では、主要品種の不稔率が6.3％程度（平年9％程度）と平年をやや下回り、平年を超える良食味米が生産されるものと期待しているところであります。

小麦は、春先の低温により幼穂形成期が平年より5日遅れ（本年5月10日）となりました。出穂期も平年より4日遅く（本年6月14日）、成熟期は3日遅く、（本年7月25日）、収穫期は2日遅く（本年8月2日）になりました。

小麦全体の受入重量（種子を除く乾燥粗麦重量、J Aとまこまい広域）は1,838 tで、等級麦は1,364 t（全体の約74％）、そのうち秋まき小麦の等級麦は1,230 t、うち1等麦は488 t（秋まき小麦の等級麦の約40％）となっており、6月から7月にかけてまとまった降雨がなかったことなどから結果的に細麦傾向となりました。

馬鈴薯は、5月上旬の降雨により植付終が平年より3日遅れ（本年5月4日）となりましたが、その後の生育は順調で、開花期は2日遅れ（本年6月24日）、収穫始は平年並と（本年8月5日）になりました。しかし、高温・乾燥の影響を受け全体的に小玉傾向で、早出し出荷の価格は高く、収穫期は1日遅れ（本年8月27日）、価格は平年並みとなっています。

豆類（大豆・小豆）は作業・生育ともに順調に進み、開花期はともに2日早く（本年、大豆7月19日、小豆7月25日）になりました。高温・多照により莢の伸長・肥大はともに順調に推移し、大豆は平年より2日、小豆は3日早い生育で、現在、小豆では一部で成熟期に達しています。

てん菜は、5月上旬の降雨により播種・移植作業が3日遅れ（本年5月8日）となりましたが、出芽・活着は良好で、その後も順調に生育し、根部の肥大も進み、現在は平年より1日早い生育となっています。

牧草の一番草の収穫始は平年並み（本年6月24日）でしたが、収穫期間中の好天により作業が順調に進み、収穫終りは平年より7日（本年7月7日）早くなりました。二番草も生育は順調ですが、収穫時期の降雨により収穫始は6日（本年8月25日）遅く、現在も収穫期に達していません。

サイレージ用とうもろこしは、現在、糊熟期を迎え、平年より5日程度早く生育しています。

そ菜園芸では、ほうれんそうは、高温の影響を受け出荷量は平年比でやや少なく、品質も要素欠乏症状が発生している圃場が多く、A品率は低下していますが、価格はやや高値で推移しています。

カボチャの生育は概ね順調でありましたが、8月中旬以降の断続的な降雨の影響で収穫の遅れ、品質の低下が懸念されますが、価格はやや高値で推移しています。

ブロッコリーの生育は概ね順調でありました8月6日以降の高温多湿、夜温が高かった影響で軟腐病、花らい腐敗の発生が多くなり収量は低下していますが、価格は平年並みに推移しています。

花卉は初期生育は遅れましたが、8月に入り高温の影響を受け出荷が前倒しとなっており、価格は平年並みで推移しています。

ハスカップは春先の低温日照不足の影響で出荷が遅れ、出荷量も前年比70％と少なくなりましたが、価格はやや高値でありました。

なお、8月中旬以降、大気的不安定な状況が続く、突風や断続的な降雨も続いており、今後も雨天による圃場の関係から農作業の遅れがやや懸念されるところであります。営農情報に基づく排水対策等を徹底していただくとともに、水稻をはじめ各作物の収穫繁忙期が重複いたしますので、適期作業と農作業の安全に万全を期するよう、関係機関と連携して生産者への呼びかけを強化してまいります。

町道厚南開拓線 交通規制のお知らせ

町道厚南開拓線の道路工事のため、下記の期間、一部通行止めおよび一部片側交互通行とします。なお、区間①の全面通行止め箇所については、終日通行止めとなります。

地域のお住まいの皆さんや、通行の際はご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

工 事 名 H25年通作条件（基幹農道保全）厚真南部地区 第62工区

交 通 規 制 区間①全面通行止め

〔予定期間〕平成25年11月1日～平成25年12月末

区間②片側交互通行

〔予定期間〕平成25年11月1日～平成26年3月末

発 注 者 北海道胆振総合振興局（☎0143-24-9827）

連 絡 先 役場建設課土木グループ（☎27-2451）



＜ 交通規制箇所図 ＞



町職員の人事異動

※（ ）内は前職

10月1日付けで、町部局の人事異動が発令されました。

厚真町人事

▶異動（10月1日付）

▷まちづくり推進課総合計画策定グループ主幹（町

民福祉課福祉グループ主幹）西野和博 ▷町民福祉課福祉グループ主幹（町民福祉課福祉グループ主査）中井徹 ▷（兼）まちづくり推進課総合計画策定グループ主任 江川允典

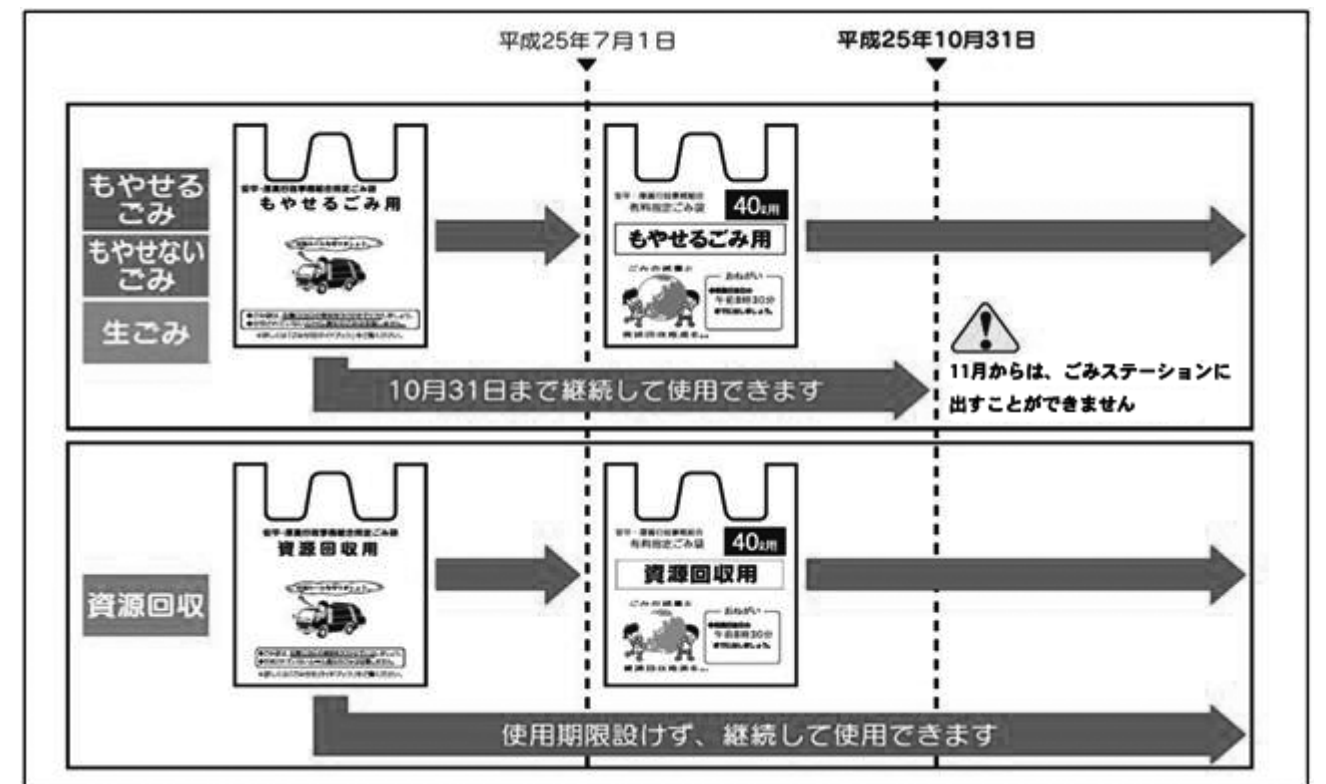


お知らせ

旧袋を ごみステーションに出せる 期間がまもなく終了します

6月まで販売していた、旧袋の「もやせるごみ」、「もやせないごみ」、「生ごみ」については、11月1日（金）以降は、ごみステーションに出すことはできません。

※「資源回収袋」は使用期間を設けず、引き続き使用できます。



☆余った旧袋については、自己搬入用や自宅で活用してください。

せん定枝について

せん定枝は、コルクボードなどにリサイクルされます。せん定枝の中に、草、トウモロコシや菊などの幹が混じるとリサイクルができなくなります。

せん定枝には、木以外のものを混ぜないようにお願いします。



毎年4月から11月までの間は、毎週月曜日・木曜日にごみステーション横へ出すことができます。

12月から翌年3月までは、『もえるごみ』として、もえるごみの袋と一緒にしぼり、火曜日に出してください。詳しくは、『分別ガイドブック』をご確認ください。

○厚真町から出されたごみは、皆さんのご協力により、分別が大変良いと評価を得ています。これからも、きれいな街並みを維持するために、さらなるご協力をお願いします。



美しい管弦楽の調べに酔いしれる

札幌交響楽団による「ほくでんファミリーコンサート」を開催

町スポーツセンターで9月4日、北海道電力株式会社主催による「第492回ほくでんファミリーコンサート」が開催され、尾高忠明さんの指揮による札幌交響楽団の美しい調べに、多くの人が酔いしれました。

この日は、町内外から約500人が来場。会場となったスポーツセンターの入口には、開場前から演奏を待ちわびる人たちの長い列ができるほどの盛況ぶり。開演後、尾高さんがステージに現れると、会場からは大きな拍手が沸き起こりました。

コンサートは、チャイコフスキー作曲の歌劇「エフゲニー・オネーギン」より「ポロネーズ」で幕開け。その後、レスピーギ作曲「リユートのための古風な舞曲とアリア 第3組曲」、チャイコフスキー作曲「交響曲第5番 ホ短調Op.64」と続き、来場者は札幌交響楽団が奏でる美しい管弦楽の音色に魅了されていました。

最後には、アンコールに呼んでさらに一曲演奏が披露され、素晴らしい指揮と演奏に、来場者から大きな拍手が送られていました。



多くの皆様のご来場ありがとうございました！

これからもますますお元気で！ 町敬老会に253人が出席

9月14日、平成25年度厚真町敬老会が総合福祉センターで行われ、253人が出席し、町長、議長ら来賓から長寿のお祝いを受けました。

今年度対象となる方は、100歳以上の方が5人、90歳以上の方が103人、米寿（88歳）の方が34人、一般敬老（昭和9年12月31日以前生まれ）の方が517人の計659人。

宮坂町長の祝辞の後、100歳以上、90歳以上、米寿の方に記念品が贈られました。その後祝宴が行われ、出席者は楽しいひとときを過ごしていました。



楽しいひとときを過ごす出席者



一株ずつ丁寧に稲を刈るみこさん

自然の恵みへ感謝を込め 森田さん(桜丘)ほ場で抜穂祭

9月27日、森田明央さん(桜丘)の田んぼ(神田)で、胆振青年神職会・日高青年神職会合同による抜穂祭と稲刈りが行われました。山々に囲まれた田んぼのほとりで抜穂祭が厳粛に斎行され、その後、会員らが稲を刈りました。

田長を務められた森田さんは「天候に恵まれ、平年並みの出来となりました。稲も倒れることなく無事に終わってホッとしています」と話していました。収穫された稲穂やお米は、伊勢神宮をはじめ胆振支部・日高支部の各本務神社(約30社)に奉納されるとのことです。

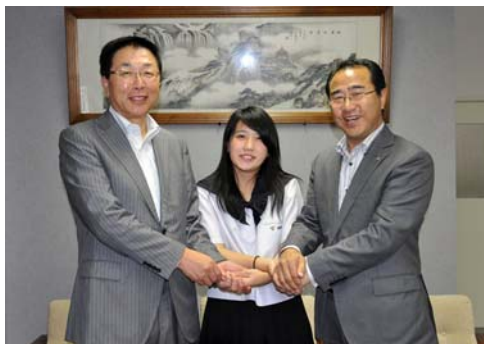
9月のまちの話題

蛭子美緒さん(上厚真在住・苫西高2年生)が 女子サッカー北海道代表として国体へ出場

9月30日から東京都内で開催された『第68回国民体育大会(国体)』女子サッカーの北海道代表選手として、蛭子美緒さん(上厚真在住・苫西高2年生)が選出され、9月25日、蛭子さんとお母さんが役場を訪れ、町長と教育長に報告を行いました。

蛭子さんは、保育園の年長の時にお兄さんの影響でサッカーを始め、厚真FCキッカーズに入団。その後、あつまスポーツクラブ(ASC)の女性部門『FC Adoma』(アドゥマ)に所属し(2007年にASC Adoma、2010年にノルディーア北海道へ改称)現在も学業と両立しながら、平日は高校の男子サッカー部に、週末は札幌でノルディーアの練習に参加し、レギュラーとして活躍しています。

蛭子さんは「今まで練習してきたことを、ちゃんと試合で出せるように頑張りたいです」と抱負を語り、宮坂町長は「ケガに気を付けて、ますます活躍してください」と蛭子さんへエールを送っていました。



エールを送る町長・教育長と蛭子さん(中央)



町の安全・安心を守るため 秋季合同模擬火災訓練を実施

厚真消防団と胆振東部消防組合消防署厚真支署による「秋季合同模擬火災訓練」が9月4日、えがおの家で行われ、消防車や救急車など車両10台が出動し、団員計約80人が参加しました。

今回は、厨房からの火災を想定し、逃げ遅れた人がいるなどの設定で訓練を実施。訓練が始まると、団員らは施設へ向けて一斉放水したり、逃げ遅れた人の救助をしたりするなど、きびきびとした動きで訓練に臨んでいました。



全国の土地改良区役職員が 東和地区のほ場を視察

9月11日から札幌市で開催された全国土地改良大会の現地視察として9月12日、全国各地から参加した土地改良区の役職員ら140人が東和地区のほ場を訪れ、視察を行いました。

参加者は、胆振総合振興局農村振興課職員から説明を受け、高台からはほ場を視察。その後の質疑応答では、稲の品種や整備前と後の経営状態の変化、暗きよの効果、施肥や消毒の方法や反収についてなど、多くの質問がされていました。



厚真中で学年対抗の「学習コンクール」

9月10日、厚真中学校では放課後を活用して学習コンクール(国語)が開催されました。

このコンクールは、1年生から3年生までが同じ問題に挑戦し、正解率を学年対抗で競うもの。この日は、事前に朝の会や帰りの会で勉強してきた漢字160問の中から50問が出題され、生徒たちは、制限時間いっぱいまで頭を悩ませながら取り組んでいました。

今年は9月の国語に続き、10月に数学、11月に英語で競われるとのことで、1年生は挑戦者として、3年生はプライドをかけての戦いが繰り広げられます。

無事故で安全な町を願いパレード

秋の全国交通安全運動の一環として9月27日、厚真町交通安全協会(池川義厚会長)主催による「交通安全パレード」が実施されました。

開会式で池川会長が「9月30日まで秋の交通安全運動が行われています。パレードを通じ、皆さんで交通安全を呼びかけましょう」とあいさつ。その後、中央小学校鼓笛隊をはじめ、町内の各団体や事業所、交通安全関係者、教職員、役場職員ら120人が市街地をパレードし、交通安全を呼びかけました。





しっかり手を上げて横断歩道を渡ろうね！

上手に信号渡れるかな？交通安全教室

9月17日、こども園つみき（宇佐美修一園長）で、こぐまクラブの交通安全教室が実施されました。

今回のテーマは、正しい横断歩道の渡り方。はじめに、苫小牧警察署生活安全課の職員から「右を見て、左を見て、もう一度右を見て、手を上げて渡りましょう」と教わった後、園児たちは2人1組になって、グラウンドに設置されたミニ信号機で上手に練習しました。

この日はあつまるくんも登場して横断歩道の渡り方の間違い探しを行うなど、楽しみながら交通安全を勉強する一日となりました。

おいしいお米いっぱいできたかな？

こども園つみき（宇佐美修一園長）の園児らが9月28日、表町・北島さんの田んぼで稲刈りを行い、園児や保護者など約40人が参加しました。

収穫時期を迎えた田んぼには、黄金色に輝く稲穂が一面に。園児たちは、所々ぬかるんでいる田んぼに足を取られながらも、お父さん・お母さんや先生と一緒に、稲刈りや、稲を束ねて結んでトラックへ積み込む作業をしていました。収穫したお米は、はさ掛けして天日で乾燥させて脱穀を行った後、こども園の給食用として、また、年長児対象の「親子料理教室」でおにぎりを作って食べる予定とのことです。



お母さんと一緒に稲刈り楽しいね♪

水の事故から自分の身を守ろう

9月4日、厚真中央小学校（石井告美校長）で「着衣水泳教室」が行われ、5・6年生の児童40人が参加しました。この授業は、日常生活の中での水の事故の危険を理解し、事故に遭った際の対処方法などを学ぶことを目的として、(財)日本水難救済会浜厚真救難所（澤口伸司所長）の協力により毎年開催されているもの。

児童らは、数グループに分かれて、海上保安官から指導を受けながら水着での水中歩行と背浮きを行った後、服を着たままでの水中歩行や背浮き、ペットボトルや救命胴衣を使って浮く体験などを行いました。



指導を受け着衣で背浮きを行う児童たち

いじめを考えよう 厚中で全校道徳授業

厚真中学校（石脇正彦校長）で9月3日、いじめについての全校道徳授業が行われました。6月に開催された学校生活におけるいじめについての討論に続き、今回は、ネットいじめの原因と防止策についてや、利用者のモラルについて、1～3年生が6グループに分かれて話し合いました。授業を終えた生徒からは「ネットいじめにあったら怖いと思った。SNSの使い方を再確認しようと思った」などと感想が述べられ、担当の中村先生は「インターネットの使い方よりも、人の気持ちや、やって良いか悪いかなどのモラルを考えることが大切」と話していました。



内容についてグループ内で真剣に話し合い

秋季自治会対抗ナイターP G大会を開催

夏と秋の年2回開催されている、恒例の「自治会対抗ナイターパークゴルフ大会(秋季)」が9月5日、新町町民広場パークゴルフ場で行われ、11自治会から15チーム・67人の選手が参加し、熱い戦いが繰り広げられました。大会にはあつまるくんも応援に駆けつけ、あつまるくんによる始打式の後、選手たちは組ごとに交流を深めながらも、日ごろの練習の成果を発揮すべく集中してプレーしていました。

【団体】1位：南町A／2位：新町A／3位：本郷団地A

【個人】男性1位：都築紀昭(南町A)／女性1位：小路順子(南町B)



特製スティックで始打式を行うあつまるくん

サッカーを楽しもう！「キッズサッカーin浜厚真」を開催

9月23日、浜厚真地区にある野原公園サッカー場で、NPO法人YAGENフットボールクラブ（石塚東洋雄代表）主催によるキッズサッカー教室が開催されました。

参加したのは、こども園つみきと宮の森保育園の園児ら約20人。園児らは、石塚コーチと黒沢コーチから指導を受けながら、ボールをコントロールしながらドリブルしたり、シュートをしたりとサッカーを楽しんでいました。

基礎練習の後は、つみきチームと宮の森チームのミニゲームが行われ、園児らは華麗なドリブルやヘディングシュートで見事ゴールを決めるなど、ナイスプレイが続出していました。



ミニゲームで真剣にボールを追う園児たち

厚南中で大津波を想定した避難訓練

厚南中学校（村田宏文校長）で9月2日、地震による大津波を想定した避難訓練が行われました。同校では毎年避難訓練を行っていますが、大津波を想定しての訓練は初。当日は、全校生徒が厚南中学校から上厚真小学校まで走って移動。大半の生徒が10分弱で到着しましたが、中には遅れる生徒もいて、全員が到着するのに要した時間は約13分でした。

村田校長は「東日本大震災のような災害が起きた時、どこに避難するべきかを考えているところ。今日の訓練をもとに、またしっかり話し合っていていきたい」と話していました。



上厚真小の登り坂を走って避難する厚南中生徒

町議会議員が上厚真小6年生と懇談

厚真町議会議員6人が9月18日、上厚真小学校6年生の教室を訪れ、11月29日に町議事堂で開催される「あつま子ども未来議会」に向けて説明を行いました。議員から、議会の役割や町と議会の関係、議員の仕事内容についての説明の後、児童から「なぜ厚真町の議員は11人と決まっているのか」、「議員になったきっかけは」、「困った時はどうやって相談すればよいか」などの質問があり、議員らは丁寧に回答していました。

参加した議員は「若い世代からの斬新な提案を期待したい。失敗を恐れず、たくさんの意見を出してください」とエールを送っていました。



児童へ議会の内容等について説明する議員

秋の交通安全運動「セーフティコール」

9月21日から9月30日までの10日間、秋の全国交通安全運動が実施されたのに伴い、厚真町交通安全協会（池川義厚会長）主催による「セーフティコール」が9月24日、苫小牧信用金庫厚真支店前交差点で実施されました。

曇り空の中、町内の団体や事業所などから参加した約90人が、道路の両脇に並び、「ゆっくりはしろう」、「交通安全」、「シートベルト着用」、「飲酒運転の根絶」などと書かれたのぼりを持ちながら、1時間ほど道行く車に交通安全を呼び掛けていました。



道路の両脇に並び交通安全を呼びかける参加者

まちかど歳時記



表町公園のナナカマド
(撮影日・場所：9月27日 表町)

厚真市街地の憩いの場である表町公園ではこの季節、公園の周囲に植えられているナナカマドが赤い実をたわわに実らせ、秋の風景に彩りを添えています。

ナナカマドはバラ科の落葉高木で、赤く染まる紅葉や果実が美しいので、北海道や東北地方では街路樹としてよく植えられています。

ナナカマドという和名の由来は諸説ありますが、『大変燃えにくく、7度かまどに入れても燃えない』ことから付けられたという説が広く流布しています。

『まちかど歳時記』では、地域の行事の情報や風景等の写真を募集しています。ぜひ、お住まいの地域の行事情報や風景等の写真をお寄せください。お気軽に、まちづくり推進課企画調整グループまで。(☎27-3179)



Kid's Room

みんなでつくる
ごきげんなコーナー
キッズ・ルーム

HAPPY
BIRTHDAY

10

月生まれ

ママも、子どもも
大満足！
『笑顔』大歓迎の空間へ集合！
ママ友同士で気軽に
応募してください！

笑顔募集中！

誕生日の記念に、お子さんのステキな笑顔で紙面を飾ってみませんか。

締め切りはお誕生月の前月20日ごろ。満4歳から満6歳までのお子さんの写真を募集します。どうぞ気軽にお電話ください。(締切厳守)

▶まちづくり推進課
(広報担当)

☎27-3179



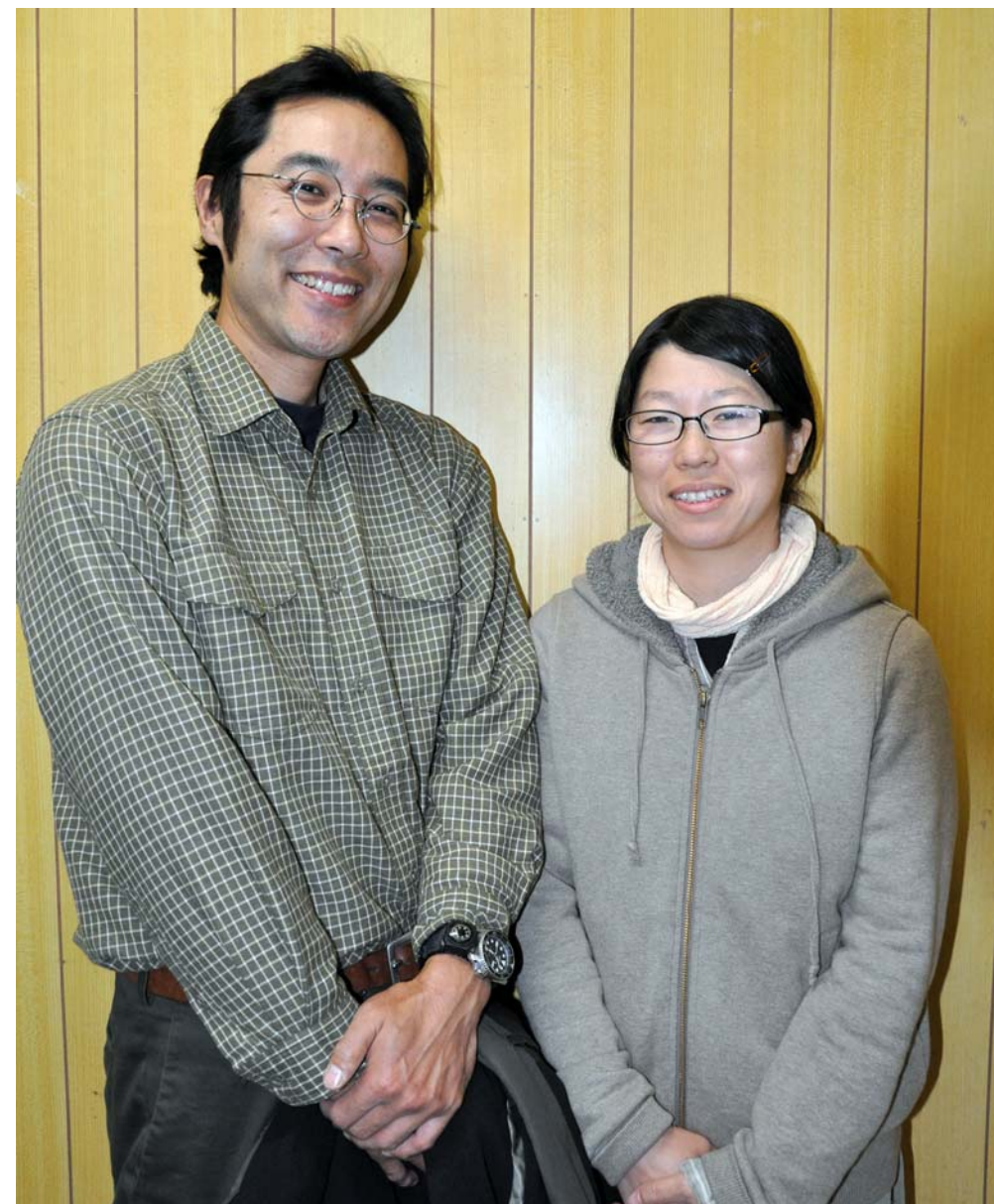
さくら
宮副 咲良ちゃん 6
H19. 10. 12 (錦町)



だいご
宮武 大悟くん 6
H19. 10. 12 (新町)



しゅんじろう
鈴木 瞬次朗くん 6
H19. 10. 28 (上厚真)



人

吉野

ながやま
永山 尚貴さん(40歳)・さち
早知さん(38歳)

山の楽しさを皆さんに伝えていきたい

6月14日に、地域おこし協力隊・林業支援員として委嘱を受け、林業についての技術を学びながら環境保全林の整備等を行っている永山尚貴さん。

出身は福島県いわき市。永山さんと山の出会いは20歳の時。進学した東京の専門学校の実習で年に数回、長野県の黒姫へ行き、キャンプをしながら林業や環境、自然や野生生物について学んだ。「実習は勉強になりましたが、何より楽しかったです。同じ志を持つ仲間とたくさん出会えたし、長年林業に携わっている方の姿を見て、すごいなあと感じました。20代に大都会と大自然を体験できたこと、そして、都会の良さや、都会の中にある小さな自然の良さも感じることができたことは良かったと思います」という。

30歳を機に、農業を始めようと、奥様の早知さんと一緒に故郷の福島へUターン。最初は野菜栽培とアルバイトを並行していたが、「作ったものをその場で

食べてもらえる農家をやりたくて。考えた結果、果物がいいかなと思ったんです。いわきは梨やイチゴの産地なんです。妻の「せっかくなら、人と違うものを作ったほうが面白いんじゃない？」の言葉で、じゃあブドウを作ってみようかということになって」と話す。

永山さん夫妻は5年間かけて準備し、平成22年9月に有機栽培の直売ブドウ園をオープン。しかしその半年後、東日本大震災が起きた。大きな被害はなかったが、千葉県の早知さんの実家へ自主避難し、通いながらブドウ園を続けていたそう。「汚染が心配で、検査に出したり自分で調べたりしました。幸い基準値以下で安心しましたが、落葉堆肥も使えないし、安全なものを提供できるのか、迷いの日々でした」と振り返る。

悩んだ末、自分の思いを実現できる次の場所を探していた時、支援員の募集を見つけ、応募したという永山さん。「今はまず、安全に仕事をするための技術を身につけたいです。そしてゆくゆくは、山と里を結びつけられるようなことができれば。そのためにもしっかり勉強したいです。子どもたちにも興味を持ってもらえるよう、山の楽しさを伝えていきたいですね。」

(おことわり)
上記は、窓口などで、広報紙への掲載につ
いての確認ができた方を掲載しています。

人のうごき

9月1日～9月30日届出分

マチの善意

【おわびと訂正】

広報9月号「まちの話題」中、下記
に誤りがありました。
訂正して、おわびいたします。
【誤】山田耕治くん
【正】山田耕司くん

ホッ と ひといき

秋ですね。ついこの間ま
で「暑い！」と言っていた
のが、そうのように涼しくな
りました。涼しいを通り越
して「寒い！」と言いたく
なる日もあり、雪虫の便り
も聞こえてくると、また寒
い冬がやって来るのかと
寂しい気持ちになります。
ついこの間まで「早く涼し
くならないかなあ」と言
っていたのに…。
食欲、スポーツ、芸術、
読書など、秋は「〇〇の秋」
といわれる季節。同僚の〇
さんは「手芸の秋」と称し
て手芸男子デビュー(?)
したようですが、私は何の

秋にしようかな…。
秋といえば先月、遅い夏
休みを取って旅行に行っ
てきました。旅行初日は台
風で飛行機が欠航。次の日
に再訪した場所もあり、懐
かしくもあり新たな発見も
ありで、とても楽しく充実
した旅となりました。
叶うなら「旅行の秋」な
っていいなあと思います
が、それはさすがに難しそ
う。そういえば、家に山積
みになっている未読の本が
あつたっけ…。この秋は「読
書の秋」確定です。(佐)

キッズ11月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
				1 開放日
4 休館日	5 開放日	6 子育て講座 『ベビーマッサージ』 ※予約してね!	7 開放日	8 開放日 園ホール開放日
11 開放日	12 開放日	13 あそびの広場 『うさぎのアメ袋』 ※前日までに予約してね!	14 開放日	15 『秋のミニミニ 運動会』
18 『Helloえいご』 開放日	19 開放日	20 びよびよ広場	21 開放日	22 開放日 ※午後「玩具洗い」の ため休館
25 『Helloえいご』 開放日	26 開放日	27 あそびの広場 『ナイスイン! バターゴルフ』 ※前日までに予約してね!	28 開放日	29 開放日

※水曜日の午後はサークル活動日です。お母さん達の集まりの場にご利用ください。(要予約)

★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページ
厚真町ホームページ <http://www.townatsumalg.jp/>
→トップページ→教育・文化→子育て支援センター「ゆうゆう島」

※利用時間 午前10:00～11:30 午後1:00～4:00

※『あそびの広場』 第2・4水曜日10:00～11:30

1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・
製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。

※『Hello えいご!』 開催日の午前中

ALTのアリ先生が来てくれます。遊びながら楽しく英語に触れること
ができます。年齢に関係なくお越しください!

※『びよびよ広場』 第1・3水曜日10:00～11:30

0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ば
せながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。

※開放日には、お気軽に遊びに来てください。

※電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、そのほ
かお問い合わせは ☎27-2438 (直通) 子育て支援センターへ!!

☎27-2438 (直通) 子育て支援センターへ!!

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん
教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328

みんなの
声



みんなの広場

子育て支援センターからのお知らせ

子育て講座『ベビーマッサージ』

- ◆日 時 11月6日(金)10:15～11:00
- ◆場 所 子育て支援センター「ゆうゆう島」
- ◆講 師 マ・シェリ 代表 藤田ゆか さん
- ◆対 象 3カ月～6カ月のお子さんをお持ち
の保護者
- ◆持ち物 オイル拭き取り用タオル、敷き用
タオル
- ◆締 切 10月31日(金)
※人数把握のため、必ず
予約してください。



【お問い合わせ・申し込み先】
子育て支援センター
(☎27-2438)

『秋のミニミニ運動会』

おじいちゃん、おばあちゃんたちと
楽しく遊ぼう!

- ◆日 時 11月15日(金)
10:15～11:30
- ◆場 所 総合ケアセンターゆくり
2階 介護学習室
- ◆内 容 いきいきサポートのおじい
ちゃんやおばあちゃんたちと、
体を使って交流を楽しみます。
- ◆対 象 1歳～就学前までの親子
- ◆持ち物 タオル、水またはお茶(水分
補給のため)
- ◆締 切 11月8日(金)
※人数把握のため、必ず
お申し込みください。



ゆるキャラグランプリ2013・あつまるくん善戦中!

ゆるキャラグランプリ実行委員会が主催する「ゆるキャラグランプリ2013」に、町公式キ
ャラクター「あつまるくん」が参戦し、9月27日から投票できるようになりました。

投票は1メールアドレス1日1回投票可能で、毎日投票することができます。

厚真町の知名度向上を目標に、ぜひ皆さんの投票をお願いします!!

投票は、パソコン・スマートフォン・携帯電話から投票できますが、パ
ソコンとスマートフォンは、事前にメールアドレス等の『ID登録』が必
要となります。なお、ID登録は、同グランプリの公式ホームページで行
うことができます。(公式ホームページ <http://www.yurugp.jp/>)

☆あつまるくん投票ページはこちら☆

http://www.yurugp.jp/entry_detail.php?id=1421



あつまるくんの画像使用や商品化について

町では、町公式キャラクターあつまるくんのPRのため「あつまるくんの画像を名刺に使い
たい」や「あつまるくんの商品(無償・有償)を作りたい」など、画像使用や商品化を検討さ
れている方に無償で画像提供をしています。

画像使用については取り扱い規定がありますので、町ホームページ、または、まちづくり推
進課までお問い合わせください。【担当:まちづくり推進課企画調整グループ ☎27-3179】



厚高インフォメーション



172

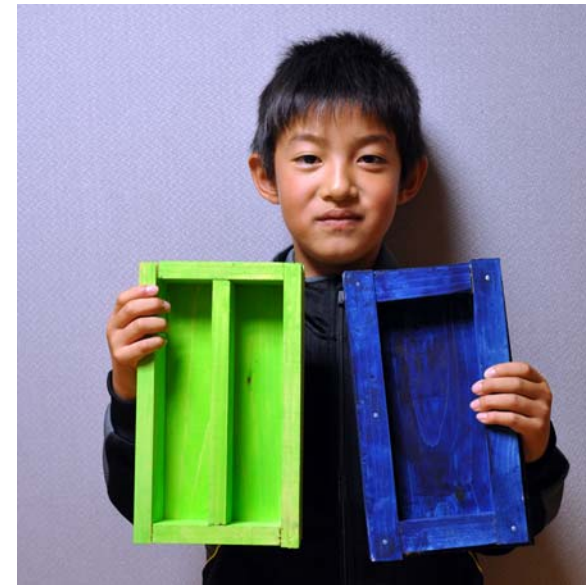
疲れた。でもやりきった…
～ 全校強歩大会より ～

好天に恵まれた9月20日、厚高の秋の恒例行事である「強歩大会」が行われました。一昨年は雨で、昨年は猛暑でいずれも中止になり、3年ぶりの開催です。したがって3年生も含め、全員が初めて挑む18・6kmでした。

厚真町のマスケット「あつまるくん」も応援に駆けつける中、校長先生のスタートピストルの号砲を合図に男女85人が一斉にスタートしました。気温21℃、微風、曇り時々晴れというこれ以上ないコンディションです。まずはお天気に感謝です。そして何よりお手伝いいただいた多くの方へ感謝いたします。十数名の保護者は言うまでもなく、駐在所の保里さんや交通安全推進委員の佐藤さんなど、多くの方々の協力をお願いいただきました。ありがとうございました。

最後尾がゴールしたのは4時間半後。「生まれて初めてこんな長い距離を歩いた」「疲れた。でもやりきった」。ゴールした生徒の多くが達成感を口にします。

順位を競い全力で走り続ける者。マイペースで挑む者。中には仲良くカッパルで歩く姿も。それぞれが自分なりの関わり方で強歩という困難と向かい合った、穏やかな秋の一日でした。



上厚真小 3年
清野 裕太くん(8)

「物入れを作りました。木をのこぎりで切るのがうまくできました。鉛筆入れとして使いたいです。」



上厚真小 3年
大藏 諒くん(9)

「テーブルを作りました。木をくぎで打つのが難しかったけど、色を塗るのがうまくできました。」

ぼくたちの作品

ぼくの・わたしの
クラスじまん

ともだちっていいな



紹介してくれたのは…

さくら保育園の
みなさん

(書いてくれたのは)

さくら保育園 佐藤 幸枝先生

その141 さくら保育園



ぼくたち・私たち、さくら保育園の園児14名は、いつも明るく楽しく元気いっぱいです。

今年はプール遊びをとても頑張りました。5歳児全員が水に潜れるようになり、6人が心一つに手をつなぎ、「せーの」の掛け声とともに10秒以上潜り、水面にキラキラきらめく星を見せてくれました！今までで6人というのは最高記録で、5歳児全員!!はじめは水が苦手でなかなか水に顔をつけようとしなかった子も「みんなやってみよう！」というお友達の応援を受け、勇気を出して頑張る姿がとてもステキで感動しました!!そんなお兄さん、お姉さんの姿を見て、小さい子も挑戦していました。

先日は七夕会があり、絵の具、クレヨン、ハサミ、のりを使って七夕飾りやあつまるくんの絵の飾りちようちんを作り、準備をして当日を楽しく迎えることができました。

12月には待ちに待った「おゆうぎ会」があります。大好きな園長先生のお寺の本堂で踊ります。みんなで力を合わせて踊ることを、今から楽しみにしている私たちです。

回答

- ① 厚真町新町（中央小の坂を下りた所にあった町営住宅で生まれました）・O型・さそり座
- ② Listen and Learn（耳を傾け、学べ）
- ③ 宇宙飛行士になること
- ④ 【得意】数学 【苦手】社会
- ⑤ 8年目（厚真中は3年目）
- ⑥ 人々が温かい。町民のための町づくりがよく行われているところ。
- ⑦ 【趣味】読書、音楽、キャンプ
【特技】特になし
- ⑧ ラーメンのある国に生まれて良かった。
- ⑨ 【本】自分のなかに歴史を読む（阿部謹也・著）
- ⑩ もっと世界に目を向けてほしい。自分の故郷がどれほど素晴らしい場所か分かるでしょう。

直撃インタビュー
〇〇先生を紹介します！
Vol. 19

厚真
中学校



ほし 聡志 先生

質問

- ① 出身・血液型・星座
- ② 座右の銘
- ③ 小さい頃の夢
- ④ 得意・苦手だった教科
- ⑤ 厚真に来て何年目
- ⑥ 厚真の良いところ
- ⑦ 趣味・特技
- ⑧ 好きな食べ物
- ⑨ 好きな本または映画
- ⑩ 子どもたちにひと言

文芸あつま ◆短歌◆

静かなる部屋に陽ざしのさし入りて我れ一人なり絵手紙を書く
薄墨の雲が朝日に染まり行く月も浮びし天空高く
溪谷の紅葉ながめつつ河沿いを羽衣伝説のロマンを訪ねる

(本郷 湯浅 悦子)
(本郷 武田 弘子)
(京町 木村 百合子)

(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十八号』から抜粋)

ほけんの掲示板 11月



乳児健診

とき 13日(木) **ところ** 総合ケアセンターゆくり
受付 個別にご案内します。
対象者 H25.5.8～H25.8.13生まれ(3～6カ月)またはH24.11.8～H25.2.13生まれ(9～12カ月)のお子さん
持ち物 母子健康手帳、バスタオル(9～12カ月児のお子さんは、歯科相談も行います。歯ブラシをお持ちください。)

不活化ポリオ(小児マヒ)予防接種※1 四種混合予防接種※2 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)

とき 11日(月)～15日(金) ※14日(木)午後は休診です
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、必ず町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象児 生後3カ月～90カ月までで、1期初回に該当するお子さん
〔※1の方〕生ポリオワクチンをすでに2回受けている方は、接種の必要はありません。
〔※2の方〕ポリオ予防不活化ワクチンおよび三種混合予防ワクチンを1回でも接種している場合は、原則対象外です。
【標準的な接種年齢】生後3カ月～12カ月
※できるだけ標準的な接種年齢の間に接種を受けてください。
※不明な点は、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子健康手帳、印鑑

三種混合予防接種

とき 18日(月)～22日(金) ※21日(木)午後は休診です
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象児 ①1期初回：初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月～12カ月が標準的な接種年齢となります。今までに1期初回を1回以上接種していて、生後12カ月を越えている場合は、48カ月までに行えるだけ終了してください。
②1期追加：1期初回接種(3回)終了後、12カ月～18カ月までに行えるだけ終了してください。
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子健康手帳、印鑑

離乳食講習会

とき 22日(金) 10:00～12:00
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 H25.5.8～H25.8.13生まれ(3～6カ月)の乳児健診受診後のお子さん
申し込み 参加希望の方は、11月15日(金)までに健康推進グループまでご連絡ください。
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、手拭きタオル、赤ちゃん用スプーン

MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき 25日(月)～29日(金) ※28日(木)午後は休診です
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象児 ①生後12カ月～24カ月までのお子さん
②H19.4.2～H20.4.1生まれのお子さん(小学校就学1年前のお子さん)
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子健康手帳、印鑑

ヒブ感染症※1・小児肺炎球菌感染症※2予防接種

とき 毎週 月曜日～金曜日
※木曜日の午後および祝日は休診です
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象児 生後2カ月～60カ月まで
標準的な接種年齢
〔※1・2共通〕初回接種開始：生後2カ月～7カ月
〔※1の方〕追加接種 初回終了後、7～13カ月
〔※2の方〕追加接種 生後12カ月～15カ月
※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子健康手帳、印鑑

両親教室

とき 30日(土) 10:00～12:00
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象者 町内在住の妊婦さんとパートナー
申し込み 11月22日(金)までに、健康推進グループ(保健師)までお申し込みください。
持ち物 母子健康手帳、筆記用具

苫小牧市夜間・休日急病センター(内科・小児科のみ)

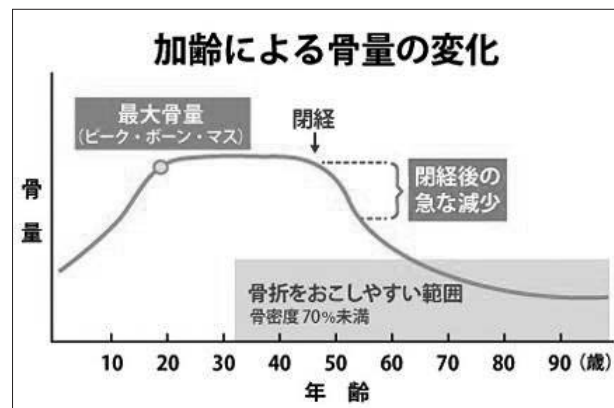
曜日	受付時間	(住所) 苫小牧市旭町2-9-2 (☎ 0144-35-0001) (☎ 0144-35-9099)
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。
土曜日	14:00～翌朝7:00	
日曜日・祝日	9:00～翌朝7:00	

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。
<http://www.toma-med.or.jp/>
また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。
携帯電話用URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>
※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承ください。

【お知らせ】
11月の日曜・祝日当番医は『情報ひろば』に掲載しています。

骨に“効く”食事

骨の健康に欠かせない栄養素といえば、カルシウムです。
日本人のカルシウム摂取量は必要量を満たしておらず、吸収率も低い栄養素なので、積極的な摂取が望まれる栄養素です。
吸収率を高くするにはビタミンDとビタミンKが有効と言われています。
丈夫な骨のために、今日からすぐ始められる習慣やカルシウムを多く含む食品について紹介します。



骨密度は18歳ごろまでにピークを迎え、45歳から骨密度は急に減少します。
骨粗しょう症を防ぐには、食事と運動が役立ちます。



1. 毎日牛乳をコップ1杯飲もう

牛乳や乳製品のカルシウムは比較的吸収率が高いので、カルシウムを毎日確実にとるには牛乳をおすすめします。牛乳はカルシウムの吸収が40%と他の食品より高く手軽に摂取することができます。(小魚:33%、野菜18%)
牛乳のカロリーや脂肪が気になる方は、低脂肪牛乳を飲むといいですね。また、牛乳が苦手な方はチーズやヨーグルト、スキムミルク、サクラエビ、ちりめんじゃこ、ひじき、切り干し大根などを積極的に食べましょう。

(100ccあたり)	エネルギー(kcal)	脂質(mg)	カルシウム(mg)
普通牛乳	67	3.8	110
低脂肪牛乳	47	1.0	130



2. 納豆を食べよう

ビタミンKは、吸収されたカルシウムが骨に定着するのを助けることから、骨質にかかわり、骨折予防に有効です。納豆はビタミンKが特に高く含まれる食品です。
納豆は1日1パック(50g)を目安に食べましょう。
※注：ワーファリン(抗血栓薬)を服用中の方は、薬の効果を下げるので、摂取量について主治医や薬剤師に確認してください。



3. 青菜を食べよう

青菜類もビタミンKが多い食品です。カルシウムや骨粗しょう症予防の有効性がわかってきた葉酸も豊富です。特に、ほうれん草やパセリ、シソ、小松菜、大根の葉、春菊などの緑黄色野菜に多く含まれています。



4. 魚を食べよう

魚に含まれるビタミンDは、カルシウムの吸収を助けます。ビタミンDが足りないとカルシウムの摂取が充分でも吸収や代謝がうまくいきません。
サンマや鮭、カレイ、サバ、イワシなどに多く含まれています。

骨健診は、12月8日(日)に実施します。
今月の広報の折り込みで申し込むことができます。
対 象：40歳以上の女性
負担金(料金)：2,000円

今月のつ・ぶ・や・き

寒くなってくると温泉に行きたくなります。
1泊といわず、2泊くらいのおんびり行きたいと思う今日この頃です。



開設 巡回行政相談所を開設します

総務省では、行政相談制度について広く国民に理解していただくために、秋の行政相談週間（10月21日から27日まで）を設けています。

この行政相談とは、皆さんから国の行政機関や特殊法人（ＪＲ、ＮＴＴ、郵便局など）などに対する苦情や要望などを、行政相談委員が公平な第三者的立場で問題解決のお手伝いをし、行政の改善に役立てるものです。

次の日程で「巡回行政相談所」を開設します。相談は無料で秘密は守られます。悩みや苦情を抱えている方はご相談ください。

日時・会場

・10月22日（火）
午前10時～午後12時
総合福祉センター
・10月22日（火）
午後1時30分～午後3時30分
厚南会館

相談員

行政相談委員 當田 昭則
（本郷・☎27-2020）

問い合わせ先

役場総務課総務人事グループ
（☎27-2322）

税金

個人町道民税・町税等の納税はお済みですか？

町では、北海道と連携して町道民税および町税等の滞納者に対し、強力に滞納整理を実施します!!

町では、10月に胆振総合振興局苦小牧道税事務所と共同で催告文書を送付します。

催告書の指定期日までに必ず納税してください。
期日までに納税されない場合は、財産の差し押さえを行います。

問い合わせ先

役場総務課総務グループ（☎27-2481）

散布

野ねずみ駆除薬剤の空中散布を実施します

厚真町内で、野ねずみの害から森林被害を防ぐため、ヘリコプターによる薬剤（殺鼠剤）の空中散布を次の内容で実施します。

実施予定日

10月18日（金）、19日（土）、21日（月）

※天候の状況により、変更になる場合があります。

時間

午前8時から午後4時ごろまで

場所

民有林および道有林

面積および数量

民有林／1,589・71畝
道有林／92・80畝
1畝当たり0・8kg散布

薬剤名

リンカS1粒剤、ホクサンりん化亜鉛10粒剤
（農薬取締法による登録を受けている農薬）

問い合わせ先

民有林は、苦小牧広域森林組合厚真支所（☎27-2429）
道有林は、胆振総合振興局森林室 森林整備課（☎0144-72-5169）



募集

里親になりませんか！

さまざまな事情で家庭で生活できない子どもたちを、自分の家庭に迎え入れ養育して下さるのが『里親制度』です。

養育に適した環境に住まわれ、子どもへの理解と愛情、養育に対する熱意のある方々を求めています。

里親になりたい方、里親制度や要件等について詳しく知りたい方は、室蘭児童相談所または役場町民福祉課にお問い合わせください。

問い合わせ先

北海道室蘭児童相談所（☎0143-44-4152）
役場町民福祉課福祉グループ（☎26-7872）



相談

無料調停相談を行います

苦小牧調停協会では、次のとおり『無料調停相談』を行います。

交通事故、公害、土地建物、金銭、離婚、遺産相続の問題等でお困りの方は、お気軽にご相談ください。（秘密は守られます。）

日時

10月16日（水）
午前10時～午後6時

場所

苦小牧市民活動センター（苦小牧市若草町3丁目3番8号）

申し込み

申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

11月の運転免許証更新時講習の日程

苦小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習（優良）の日程をお知らせします。
◆午前10時30分：6日（水）、7日（木）、11日（月）、13日（水）、開講 18日（月）、19日（火）、21日（木）、25日（月）、26日（火）、28日（木）
◆午後1時30分開講：12日（火）、22日（金）
◆午後3時30分開講：5日（火）、27日（水）
※このほかの講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。
※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方です。
■問い合わせ先 （社）苦小牧地区交通安全協会（☎0144-33-1458）

問い合わせ先

札幌地方裁判所苦小牧支部
（☎0144-32-3295）

募集

全道中学生の税をテーマとしたポスター募集

北海道では毎年、中学生の皆さんに税をテーマとしたポスターを募集しています。第28回目となる今年も、皆さんの「税をテーマとしたポスター」のご応募をお待ちしています。詳しくは、各中学校へ配布す

る応募要項をご覧ください。苦小牧道税事務所までお問い合わせください。

問い合わせ先

胆振総合振興局苦小牧道税事務所課税課主査（調整）（☎0144-32-5209）



お知らせ

11月は労働保険適用促進強化期間です！

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務付けられています。

問い合わせ先

厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課（☎011-709-2311）または最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所

お知らせ

東胆振精神保健大会が開催されます

日時

11月16日（土）午後1時～4時

場所

苦小牧市民会館3階小ホール
（苦小牧市旭町3丁目2-2）

内容

表彰式
○表彰式
○アトラクション

苦小牧創作芸能研究会『樽前ばやし』による演奏

○講演「幸せを呼ぶコミュニケーション」（講師／学校法人相愛学園 大通幼稚園園長・フリーアナウンサー 藪淳一氏）

その他、精神障がい者授産施設等による製作品の展示・販売、自殺予防パネルの掲示

入場料

無料

定員

200人

申し込み・問い合わせ先
東胆振精神保健協会事務局
（苦小牧保健所健康推進課精神保健福祉係）（☎0144-34168）



交通事故からあなたの未来を守る

自賠責保険・自賠責共済

無保険(無共済)での運行は犯罪です！

平成24年の交通事故発生件数は約67万件、死傷者数は約83万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る深刻な状況となっています。自賠責保険・共済は、すべての自動車の保有者に、自動車1台ごとに加入が義務づけられており、基本的にすべての加害者の賠償責任を担保するとともに、全ての被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の保護を目的としています。

一人ひとりが、より一層自賠責制度の役割・重要性や保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分に理解・認識することがとても大切です。自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です！特に、車検制度のない250cc以下のバイク（原動機付自転車・軽二輪自動車）は、有効期限切れやかけ忘れにご注意を！

自賠責制度の詳細内容は <http://www.jbai.jp> へ

11月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病 院 名	住 所(苦小牧市)	電話番号(0144)	
3日(日・祝)	内科系	苦小牧東病院	明野新町5-1-30	55-8811	(診察時間) 9:00~17:00 当番医は変更になることがあります。 新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。 (お知らせ) 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。 ホームページアドレス http://www.aq.pref.hokkaido.jp 電話 フリーダイヤル 0120-20-8699 携帯電話・PHSからは 011-221-8699
	外科系	勤医協苦小牧病院	見山町1-8-23	72-3151	
4日(月・振替)	内科系	とまこまいこどもクリニック	住吉町1-2-8	33-1050	
	外科系	苦小牧泌尿器科・循環器内科	明野新町2-1-12	57-0455	
10日(日)	内科系	横山内科消化器科	川治町4-1-2	74-0011	
	外科系	同樹会苦小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221	
17日(日)	内科系	たかやなぎ小児科	日新町2-7-8	71-2115	
	外科系	苦小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000	
23日(土・祝)	内科系	やまざきこども医院	大成町2-3-1	75-1133	
	外科系	にしん泌尿器科クリニック	日新町2-6-43	71-1100	
24日(日)	内科系	浪岡内科消化器科クリニック	東開町4-20-18	51-2811	
	外科系	とまこまい脳神経外科	光洋町1-12-20	75-5111	

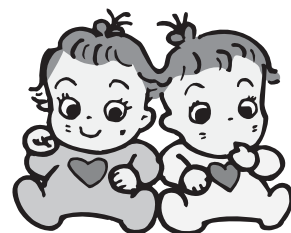
土居 友祐くん
H 21・10・12 生
父 元 さん
母 琴 恵さん
(本 郷)

●— わが家のアイドルはこんな子です。 —●

「すごく活発で明るくて、いつも家族を笑わせてくれます。ウルトラマンや仮面ライダーなどのヒーローものが大好きで、いつもお兄ちゃんと戦いごっこをしています。ブドウが大好きです。」



石村 聡太くん
H 21・10・20 生
父 直 樹さん
母 江里香さん
(朝 日)



まちのアイドル 366

●— わが家のアイドルはこんな子です。 —●

「ひょうきんだけど恥ずかしがり屋です。ウルトラマンやおさるのジョージが好きで、テレビを見てジョージの物まねをしています。最近は妹の面倒をみたり一緒に遊んでくれたりもします。」

■今月の表紙

「秋季合同模擬火災訓練」が9月4日、えがおの家で行われました。厨房からの火災を想定しての訓練。団署員らは、施設に向けて一斉放水したり救助活動をしたりなど、きびきびとした動きで訓練に励んでいました。

【今月の内容】

- ☑ 第3回定例町議会
- ☑ 安平・厚真行政事務組合
- ☑ 町道交通規制のお知らせ
- ☑ まちの話題
- ☑ I LOVE あつま

- ☑ みんなの広場
- ☑ まなびや
- ☑ 健康情報・ほけんの掲示板
- ☑ 情報ひろば

2013年10月

NO. 734

9月30日現在の人口
4,741人(前月比 - 7)
男 2,321人／女 2,420人
世帯数 2,090(前月比 ±0)